

出展ゾーン

設計
測量

三水コンサルタントの下水道維持管理システム

災害時にも活躍する下水道管路台帳（維持管理）システム

はじめに

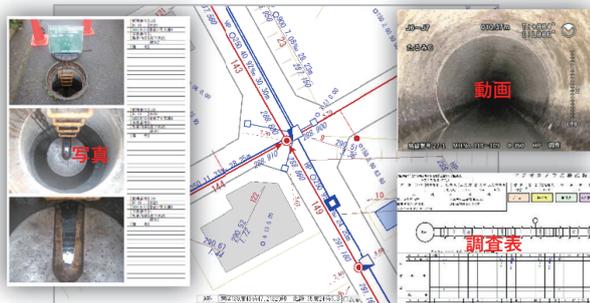
今日、下水道施設の維持管理とこれを踏まえた更新の重要性がより一層高まっています。このことを踏まえた管路施設のマネジメントサイクルの確立は不可欠と言えます。

国における取組では、基本情報等の電子化の割合を令和7年度までに100%にすることを目標とし、令和9年度以降の改築事業では、施設情報や維持管理情報がGISシステムで管理されていることが交付要件とされています。

W-PPPを見据えたストックマネジメントの高度化のため、管路台帳の電子化や維持管理情報の蓄積がより一層重要視されています。

下水道GISシステム

クラウドシステムとしても利用できるWeb GISシステムをベースに、下水道管理者のニーズに合わせた仕様と運用方法をご提案いたします。



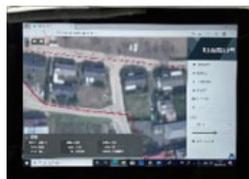
- ・背景図には、DM、住宅地図、地籍図、航空写真、Web Map Tile Service (WMTS) 等がご利用可能。
- ・施設諸元、下水道資産情報、下水道ストックマネジメント情報（計画・調査結果）等、下水道計画から維持管理までの様々な情報を一元管理できます。
- ・維持管理情報（調査情報・修繕・改築・苦情・清掃等）の管理機能が充実（履歴管理やインポート機能も実装）

下水道GISモバイルと災害対応

大規模災害が発生した場合、現地調査ツールとしてWEB配信型の下水道GISシステムをご利用いただけます。スマートフォンやタブレット端末で下水道台帳

情報を閲覧できるので、平常時のインターネット公開システムとしてご利用いただくことも可能です。

【タブレット版】



【スマートフォン版】



ICTツールとの連携事例

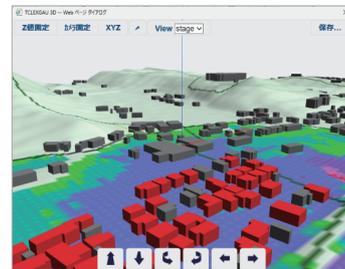
スマートフォン調査ツールとの連携

センチメートル級の精度で位置座標を取得できるGNSS受信器（位置補正情報利用）とスマートフォンを接続し、下水道GISシステムへアクセスすることで、高精度（数cmの誤差）の現在位置情報が利用できます。例えば、施設の位置情報付き撮影を行った写真の本システム上での共有、既存の台帳図補正や災害時の被災状況マップ作成など、様々な用途での活用が期待できます。



台帳データの3D化

下水道GISシステムに標高データを登録すると、台帳図を3Dで表示できるようになりました。標高データを利用した簡易浸水シミュレーション機能もご利用いただけます。



国土省の上下水道DX技術カタログに掲載中

小間番号

■ 1号館 ■

1-224

【出展者】(株)三水コンサルタント

【所在地】〒530-0005 大阪市北区中之島6-2-40 中之島インテス19F

【連絡先】TEL: 06-6447-8181 Eメール: solution@3wcon.co.jp

担当部署: ソリューションセンター